

地域おこし協力隊初任者研修(平成 30 年度)

1. 趣旨

都市地域から地方の集落に移住してきた新任の地域おこし協力隊員が、協力隊としての活動の進め方等を学びとる機会の提供

2. 日時・場所

平成 30 年 5 月 31 日(木) 13:30~16:30
伊那合同庁舎 講堂 (伊那市荒井 3497)

3. 対象及び参加者数

委嘱から概ね半年以内の地域おこし協力隊員及び専任の集落支援員 49 名(24 市町村)

4. 内容

① 地域おこし協力隊の制度や県内の取組状況の説明

② 活動事例発表

元協力隊員の方々からの事例発表を聞くとともに、協力隊員としての活動の進め方、地域や行政とのコミュニケーション等についてアドバイスを貰った。

③ 意見交換・ワークショップ

「地域で有名人になるには？」をテーマにアイデアを出し合い、今後地域で活動するために必要な心構えや、地域への溶け込み方、自分をプロデュースする方法を学んだ。

(当日の様子)



5. 参加者からの感想・意見(参加者アンケート結果より)

- OB の方々の話が励みになった。今後も自分なりの目標を持って活動していく。
- 色々な意見を出す楽しさと、これからの取り組み方のポイントも学べて充実した時間だった。
- 協力隊になって初めての研修だったのでとても勉強になった。他市町村の協力隊と知り合えてよかった。
- 協力して進めていくのはこれからのコミュニケーションの取り方にも参考になった。
- 長野県は大きいのでいろいろな場所で開催してほしい。県内を知ることできる。
- もう少し詳しく OB の方の話が聞きたかった。
- せっかく他の地域の隊員と知り合えたので、どのような仕事をしてどのようなビジョンを持っているか話合う場が欲しい。

※その他、研修会の複数開催や開催時期についてのご意見・ご要望も複数有り

(定住意向について)

定住を予定している	定住は予定していない	その他(未定、検討中)	未回答
63.8%	2.1%	27.7%	6.4%